

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

鉱山開発に始まり社会基盤を支えてきた技術を進化させ、常に挑戦する気概をもって社会に必要とされる企業であり続ける。

連結営業利益
150億円超

ROE
8%程度

機械事業営業利益
80%以上

政策保有株式比率
20%未満

② 中長期の経営戦略

1. マーケティング経営の実践

CSV視点を織り込み、市場ニーズに対応した製品・技術・サービスの開発と顧客課題解決により企業価値と社会価値を両立。

3. 人材基盤の拡充・強化

活力あふれる人づくり・風土づくり、国内外の多様な人材確保・活用・育成、営業・サービス人材の重点強化を実施。

2. 機械事業の持続的拡大

コア事業として海外市場強化、ストックビジネス拡充、エンジニアリング力強化により設備投資累計70%を投下。

4. 企業価値向上投資

成長設備投資の積極実施、戦略的M&A・アライアンスによる事業拡大で非連続な成長を目指す。

③ 対処すべき課題

① PBR1倍超の早期実現

- 企業価値創造力の向上。ROIC向上とハードルレート設定により投資判断を厳格化。
- 政策保有株式を2025年3月末までに連結純資産比20%未満へ縮減し資本効率改善。
- 適切な情報開示と投資者対話を充実し市場評価を向上。

② 社会課題解決への貢献

- 災害対応防災・減災、労働力不足解決、カーボンニュートラル実現に向けた製品・技術開発。
- 国土強靱化と安全で環境に優しい社会実現への社会インフラ整備。

③ VUCA時代への対応

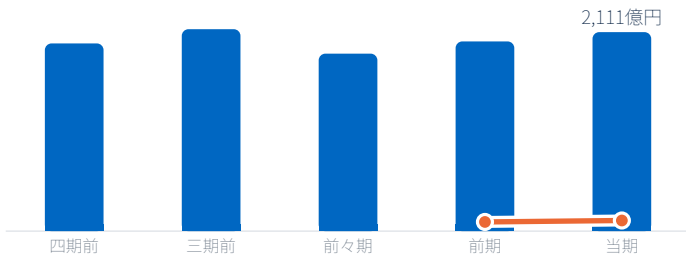
- 変動性・不確実性・複雑性・曖昧性の経営環境下での経営資源集中と事業ポートフォリオ最適化。
- 中期経営計画のローリング方式と3フェーズ体系により長期・中期戦略を柔軟に運用。

面接で使えるポイント

- 創業150年の歴史で培った技術を進化させながら、国土強靱化・気候変動への社会課題解決に貢献する古河機械金属の経営方針に共…
- CSV概念に基づくマーケティング経営で、企業価値150億円の連結営業利益と社会価値を同時実現する戦略に魅力を感じる。
- 機械事業を基軸に設備投資累計70%を投下し、アライアンス・M&Aによる非連続成長を目指す成長戦略に挑戦意欲が刺激される。

証券コード 5715

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
2,111億円営業利益率
5.4%財務健康度
49点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 61.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収
851万円

非鉄金属内 5位/32社

平均年齢
46.0歳

非鉄金属内 7位/32社

平均勤続
19.0年

非鉄金属内 5位/32社

女性管理職
2.9%

非鉄金属内 21位/28社

男性育休
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

